



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年1月29日

上場会社名 株式会社マイテックグループホールディングス 上場取引所 東
コード番号 9744 URL <https://www.meitecgroup-holdings.com>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上村 正人
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 グループ経理財務担当 (氏名) 山下 徹 TEL 050-3033-0945
配当支払開始予定日 ー
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
2026年3月期第3四半期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	103,522	3.1	16,168	6.3	16,295	6.8	11,124	13.5
	100,398	5.1	15,212	6.2	15,253	6.4	9,801	△0.0

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 11,055百万円 (11.7%) 2025年3月期第3四半期 9,901百万円 (0.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2026年3月期第3四半期	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	144.09	—
	126.95	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年3月期第3四半期	百万円	百万円	%
2025年3月期	80,976	44,389	54.8
	93,605	48,776	52.1

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 44,389百万円 2025年3月期 48,776百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	88.00	—	110.00	198.00
2026年3月期(予想)	—	90.00	—	91.00	181.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2025年3月期配当金の内訳 普通配当 168円00銭 記念配当 30円00銭 (創業50周年記念配当)

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	137,000	3.0	20,200	7.3	20,400	7.9	13,900	9.1	180.04

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期 3Q	78,000,000株	2025年3月期	78,000,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期 3Q	793,231株	2025年3月期	792,998株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期 3Q	77,206,872株	2025年3月期 3Q	77,207,356株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には、既に公表している有価証券報告書等で記載した「事業等のリスク」に係る事項があります。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	5
(セグメント情報等の注記)	5
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	6

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間（9ヶ月間：2025年4月1日～2025年12月31日）においては、不安定な海外情勢が継続し、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

当社グループの連結売上高9割超を占めるエンジニアリングソリューション事業を担うマイテック(MT)、マイテックフィルダーズ(MF)では、主要顧客である大手製造業各社が、次代を見据えた技術開発投資を進められたことから、受注と稼働率は堅調に推移しました。採用の苦戦を主因に、2025年12月末のエンジニア社員数(MT・MFの合計)は、12,283名(前年12月末比▲82名、▲0.7%)と、前年同期比で若干減少しました。稼働率は受注に応えて、新入社員および既存社員の配属を促進した結果、前期並みとなりました。なお、稼働時間は時間外労働の減少等により、前年同期比で若干減少しました。

その結果、連結売上高は、前年同期比31億23百万円(3.1%)増収の1,035億22百万円となりました。連結売上原価は、労務費増加等により、前年同期比27億95百万円(3.9%)増加の751億42百万円、連結販売費及び一般管理費は、前年同期比6億27百万円(4.9%)減少の122億11百万円となり、その結果、連結営業利益は、前年同期比9億56百万円(6.3%)増益の161億68百万円、連結経常利益は、前年同期比10億42百万円(6.8%)増益の162億95百万円となりました。なお、前期に当社所有の大型研修施設の利用停止に伴う6億20百万円の減損損失を計上したことから、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比13億23百万円(13.5%)増益の111億24百万円となりました。

詳細につきましては、TDnetおよび弊社ウェブサイトで本日公表している「2026年3月期第3四半期決算説明資料」を参照下さい。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① エンジニアリングソリューション事業

エンジニアリングソリューション事業、特に中核事業のエンジニア派遣事業においては、稼働率等が堅調に推移したことを背景に、売上高は、前年同期比31億57百万円(3.2%)増収の1,025億60百万円となりました。営業利益は、前年同期比11億5百万円(7.4%)増益の160億58百万円となりました。

稼働率(全体)については、MTは98.2%(前年同期98.0%)、MFは96.7%(前年同期96.7%)と前期並みとなりました。稼働時間については、MTは8.32h/day(前年同期8.35h/day)、MFは8.18h/day(前年同期8.21h/day)と前年同期で若干減少しました。

② エンジニア紹介事業

エンジニアに特化した職業紹介事業を行っているマイテックネクストにおいては、紹介決定数の減少などにより、売上高は、前年同期比38百万円(3.8%)減収の9億65百万円、営業利益は前年同期比11百万円(3.2%)減益の3億31百万円となりました。

③ その他

当社マイテックグループホールディングスのグループ運営に関する事業においては、営業収益は前年同期比57億7百万円(74.3%)増収の133億86百万円、営業利益は前年同期比57億36百万円(80.7%)増収の128億45百万円となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末(2025年12月31日)の資産合計は、前連結会計年度末(2025年3月31日)比で126億29百万円減少し、809億76百万円となりました。これは、現金及び預金の減少に伴い流動資産が前連結会計年度末比で130億19百万円減少した事が要因です。なお、現金及び預金の減少は、賞与支給や未払法人税等の納付、配当支払などが主因です。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末比で82億42百万円減少し、365億86百万円となりました。これは、流動負債が前連結会計年度末比で85億91百万円減少した事が要因です。なお、流動負債の減少は、賞与支給に伴う賞与引当金の減少などが主因です。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末比で43億86百万円減少し、443億89百万円となりました。これは、当期の経営成績の結果による親会社株主に帰属する四半期純利益の獲得に、配当金の支払の影響が相殺された事などが主因です。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流动資産		
現金及び預金	53,005	44,215
受取手形及び売掛金	18,106	18,332
仕掛品	196	168
未収消費税等	3,659	8
その他	2,088	1,310
貸倒引当金	△5	△4
流动資産合計	77,050	64,031
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,724	2,634
その他（純額）	1,525	1,503
有形固定資産合計	4,250	4,138
無形固定資産		
その他	312	232
無形固定資産合計	312	232
投資その他の資産		
繰延税金資産	9,686	9,718
その他	2,321	2,870
貸倒引当金	△16	△14
投資その他の資産合計	11,991	12,573
固定資産合計	16,554	16,944
資産合計	93,605	80,976
負債の部		
流动負債		
未払法人税等	4,539	2,209
役員賞与引当金	70	70
賞与引当金	11,384	5,792
その他	12,011	11,342
流动負債合計	28,005	19,414
固定負債		
退職給付に係る負債	16,823	17,171
固定負債合計	16,823	17,171
負債合計	44,828	36,586
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
资本剰余金	1,259	1,259
利益剰余金	43,942	39,625
自己株式	△1,693	△1,693
株主資本合計	48,508	44,191
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	△508	△508
退職給付に係る調整累計額	776	707
その他の包括利益累計額合計	267	198
純資産合計	48,776	44,389
負債純資産合計	93,605	80,976

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	100,398	103,522
売上原価	72,346	75,142
売上総利益	28,052	28,380
販売費及び一般管理費	12,839	12,211
営業利益	15,212	16,168
営業外収益		
受取利息	6	61
助成金収入	26	40
還付加算金	7	20
その他	12	8
営業外収益合計	52	131
営業外費用		
コミットメントフィー	1	—
賃貸借契約解約損	—	1
その他	9	2
営業外費用合計	11	4
経常利益	15,253	16,295
特別利益		
固定資産売却益	—	0
特別利益合計	—	0
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	0	26
減損損失	620	10
特別損失合計	621	36
税金等調整前四半期純利益	14,632	16,259
法人税等	4,831	5,134
四半期純利益	9,801	11,124
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,801	11,124

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	9,801	11,124
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	99	△69
その他の包括利益合計	99	△69
四半期包括利益	9,901	11,055
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,901	11,055

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	219百万円	206百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	エンジニアリング ソリューション事 業	エンジニア 紹介事業	その他	
売上高				
外部顧客への売上高	99,400	998	—	100,398
セグメント間の内部売上高又は振替高	2	5	7,679	7,687
計	99,403	1,004	7,679	108,086
セグメント利益	14,953	343	7,109	22,405

(注) 「その他」の区分は持株会社である当社であり、主にグループ会社の経営管理及び不動産管理事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	22,405
セグメント間取引消去	△7,192
四半期連結損益計算書の営業利益	15,212

II 当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	エンジニアリング ソリューション事 業	エンジニア 紹介事業	その他	
売上高				
外部顧客への売上高	102,558	964	—	103,522
セグメント間の内部売上高又は振替高	2	1	13,386	13,390
計	102,560	965	13,386	116,912
セグメント利益	16,058	331	12,845	29,236

(注) 「その他」の区分は持株会社である当社であり、主にグループ会社の経営管理及び不動産管理事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	29,236
セグメント間取引消去	△13,067
四半期連結損益計算書の営業利益	16,168

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。